



人との  
つながりの編!

# 地域支えあい通信

この情報紙では、大和町内で活動している集まりや身近な活動から生まれている「**支えあい活動**」を掲載しています。

「支えあい活動」は、いつでも・どこでも・誰とでも。今回は、いつまでも人とのつながりを大事にしている「支えあい活動」を発見しました!

## 城内西老人クラブ『若松会』資源回収

城内西の老人クラブ『若松会』では3ヶ月に1回程度、資源回収を行っているそうです。今回はその資源回収の一日に密着してきました。

13時 集合&出発!



若松会会員宅に**事前連絡**した後、川名さん、関村さんが回収へ出発。まずは千葉さんのお宅へ。「今日もよろしくね!」(※1)

14時 お茶っこ



回収の途中に**お茶っこ**に誘われ、五十嵐さん宅にていったん休憩。じつは、50年来のママ友なんです! (※2)

14時30分 不在...?



あれ?昨日の連絡では、家にいるはず…。聞いたら「病院に行ってたんだって」ホッ! (※3)

そして、後日…

15時 何kgかな?



橋本さんに計量・集計してもらい、資金をゲット!

14時50分 回収



「菅原さん家ならあるかな」急ぎよ、若松会の会長を頼ってご自宅へ寄ってみました。

資源回収で得た資金を元手に、ランチ&お茶飲み会!

**元気の秘訣は  
仲間と楽しく!**

～『若松会』資源回収MEMO～

- ・3ヶ月に1回、定期的に活動中
- ・1回に6~7件程のお宅を回る
- ・資源回収で得た資金は、若松会の女性部の交流に活用している



※印は、支え合いのポイントです  
裏ページへGO!

地域で様々な活動をしている活躍人の“川名さん”に  
実習生がインタビューしました！

- 宮坂 : 資源回収のメンバーとの出会いは何ですか？  
川名さん : 子供達が学生だった頃、**同じPTA 役員**でした。  
**それから50年以上の付き合い**です。  
宮坂 : 川名さんの元気の秘訣は何ですか？  
川名さん : **常に人と交流し、お話**することです。  
皆からパワーをもらっています。  
宮坂 : 地域の活動で意識していることはなんですか？  
川名さん : 人のためではなく**自分のため**に動くことです。  
気楽にできるひとたちと楽しみながらしています。(※4)



↑川名さん

## これからの支え合いのポイント

《キーワード》見守り・見守られ活動 おたがいさま 生きがい

「あの時一緒だった〇〇さん」「同じ地元出身の〇〇さん」など、普段の生活の中でのちょっとしたつながりが、ずーっと長く続いていることは、すてきなことです。

外出して活動することは、“**見守り・見守られ活動**”をおこなう良い機会になります(※1)。お互いに気に掛け合うことが“**お元気確認**”になることも(※3)。また、買い物や農作業、犬の散歩など、日常生活の何気ない行動や、自分の好きなこと・趣味を続けることは、“**生きがい**”にもつながり、元気の源になりますね(※4)。

おしゃべりすることでお互いに元気をもらったり、悩み相談をして心が軽くなったり、“**おたがいさま**”の気持ちをもって、みんなで支えあっています(※2)。

昔からの友達や新しい出会い。いつまでも  
“**人とのつながり**”を大切に…



←お子さんが同級生であり、  
当時PTAの役員のメンバー。50年以上交流がある。  
(左から橋本さん、川名さん、関村さん)



## 生活支援コーディネーター「くまがい」より

7月3日から8月3日の1か月間、社協に実習生・宮坂さんがやってきました。今回の支えあい通信では、宮坂さんが大和町のいいところ探しをする中で発見した“お宝”を編集してくれました。みなさんのおかげで、こうして無事に完成させることができました。温かいお声をかけていただき、本当にありがとうございました！



生活支援コーディネーター  
熊谷 明子

社会福祉法人 大和町社会福祉協議会

住所：大和町吉岡字館下 88 保健福祉総合センター（ひだまりの丘）内

TEL:022-345-2156 / FAX : 022-345-7280